

観光立国の実現は地方(地域)から

拡大を続けるネット予約の比率 民泊サイト、メタサーチも台頭

JTBホームページ

【運営会社】i. JTB【URL】<http://www.jtb.co.jp>【開設日】1998年5月【会員制】会員数非公開。会費無料【契約施設数】6,784軒(旅館50%)【客室在庫登録義務】なし(JTB在庫を利用)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済。JTBトラベルギフトでの事前決済【ユーザー層】レジャー。PC・モバイルとも40代の利用が多い。スマホは20~30代が多い【国内DP】ある【インバウンド】JAPANI CAN. com (<https://www.japanican.com>) 英語、タイ語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語。サンライズツアー、観光施設入場券、周遊バス、レストラン等も予約可能【ポイントプログラム】JTBトラベルポイント(JTB店舗との共通ポイントプログラム。キャンペーン等で加重ポイントを付与)【ポイント付与率】0.5~1%【ポイントの宿泊施設負担率】0%

第12回オンライントラベル予約実態調査

本社調査

本紙の新年号特集「オンライントラベル予約サイト実態調査」は12年目を迎えた。リアルエージェントの旅行サイトと国内・外資OTAを対象に、定点観測としてのアンケート調査を年に1回実施、発表してきた。今回からは、民泊サイト、旅行メタサーチ(比較検索サイト)も調査対象に加えられた。旅行会社OTA23サイト、民泊5サイト、メタサーチ5サイトの全33サイトから得たアンケート調査の結果をそのまま掲載する。民泊サイトは、エアビーアンドビー、ホームアウェイ(エクスペディアグループ)、トゥーアジア、ステイジャパン(百戦錬磨グループ)、バケーションステイ(楽天ライフルステイ)を、メタサーチサイトは、トリップアドバイザー、トリバゴ(エクスペディアグループ)、カヤック(トライズライングループ)、トラベルコ、トラベルジェイビーを紹介する。実はブッキング・ドットコム(ブライズライングループ)はサイト掲載施設の半分以上が民泊施設だ。エクスペディアグループとブライズライングループは、OTA、民泊、メタサーチを全て網羅している。

るるぶトラベル

【運営会社】i. JTB【URL】<http://rurubu.travel>【開設日】2007年3月1日【会員制】会員550万人。会費無料【契約施設数】18,000軒(旅館38%)【客室在庫登録義務】なし(JTB在庫と宿泊施設側の任意登録)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。JTBトラベルギフトでの事前決済【ユーザー層】ビジネス・レジャー。PCは40代が多く、50代のシニア層にも一定シェアあり。スマホは20~30代が圧倒的に多い。全体的に若年層が多い【旅館ホテル予約比率】旅館33%、ホテル62%、他5%【国内DP】募集型企画旅行「るるぶトラベルツアー」。宿泊、航空(ANA、JAL、ジェットスター、DFA)、レンタカー(トヨタ、日産)、東海道新幹線利用のDPを展開【インバウンド】JAPANI CAN. com (<https://www.japanican.com>) 英語、タイ語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語。サンライズツアー、観光施設入場券、周遊バス、レストラン等も予約可能【ポイントプログラム】るるぶトラベルポイント(キャンペーン等で加重ポイントを付与)【ポイント付与率】基本1%【ポイントの宿泊施設負担率】基本0%(施設側で任意に設定が可能)

近畿日本ツーリスト

【運営会社】近畿日本ツーリスト【URL】<http://yado.knt.co.jp/>【開設日】1997年10月18日【会員制】KNTメンバーズクラブ。非会員でも予約できる【契約施設数】110,600軒(旅館42%、シティH26%、ビジネスH13%、リゾートH他19%)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済【ユーザー層】ビジネス・レジャー。20代後半~60代。男性46%、女性54%【旅館ホテル予約比率】旅館38%、ホテル58%、他4%【スマホ・タブレット予約比率】52%【国内DP】JR利用は17年6月に参入【ポイントプログラム】KNTメンバーズクラブ【ポイント付与率】1%【ポイントの宿泊施設負担率】0%

東武トップツアーズ

【運営会社】東武トップツアーズ【URL】<https://tobutoptours.jp/>【開設日】1999年9月1日【会員制】会員数非公開。会費無料【契約施設数】3,500軒【客室在庫登録義務】なし(客室数の少ない施設等の個別事情を考慮)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済【ユーザー層】ビジネス・レジャー。ビジネスは1名利用、レジャーは2~3人の小グループ【インバウンド】英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)に対応【ポイントプログラム】グランヴォヤージュポイント(登録時500P、100円で1P付与。2000Pから利用可。1P=1円)【ポイント付与率】1%【ポイントの宿泊施設負担率】基本0%

JALイーザーホテル

【運営会社】ジャルパック【URL】<http://www.jal.co.jp/dom/option/hotel/easy/>【開設日】2007年4月1日【会員制】JMB非会員でも予約できる【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い【ユーザー層】ビジネス・レジャー【国内DP】JALダイナミックパッケージ【ポイントプログラム】JALマイレージバンク(JMB)【ポイント付与率】1%【ポイントの宿泊施設負担率】0%

日本旅行

【運営会社】日本旅行【URL】<http://www.nta.co.jp/>【開設日】1998年6月1日【会員制】会員数非公開。会費無料【契約施設数】5,000軒【客室在庫登録義務】なし(日本旅行の在庫を使用)【決済方法】事前カード決済。銀行振り込み決済。日本旅行店頭での現金決済【ユーザー層】レジャー。ファミリー。30~40代の女性が多いが60代以上のシニア世代の利用も増えている【国内DP】JR(新幹線・特急)と宿泊を組み合わせたフリープラン(JRセットプラン)を販売【インバウンド】英語<http://www.ntainbound.com/>

The お宿(阪急交通社)

【運営会社】阪急交通社【URL】<http://www.hankyu-travel.com/oyado/>【開設日】2006年11月3日【契約施設数】2,748軒(旅館50%、ホテル50%)【決済方法】宿泊施設での現金払い【ユーザー層】レジャー。幅広い年齢層から予約あり。夫婦、友人、グループを含めた家族旅行、友人等の利用用途は多い

ANA SKY WEB @ホテル

【運営会社】ANAセールス【URL】<https://www.ana.co.jp/ja/jp/domtour/hotel/>【契約施設数】5,500軒(旅館15%、シティH45%、ビジネスH30%、リゾートH他10%)【客室在庫登録義務】なし(通常のサイトコントロールの共通在庫)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い【ユーザー層】30~40代男性のビジネス出張。1名1室でシティ・ビジネスHの1泊中心【取扱金額(宿泊)】19.3億円(16年4月~17年3月実績)・20億円(17年4月~18年3月見込)【取扱泊数】21万人泊(16年4月~17年3月実績)・21万人泊(17年4月~18年3月見込)【旅館ホテル予約比率】旅館2%、ホテル98%【ホテル予約内訳比率】シティH60%、ビジネスH40%【国内DP】ANA SKY WEB 旅行【ポイントプログラム】ANAMILEJICLUB【ポイント付与率】@ホテルでは宿泊価格100円につき1マイル【ポイントの宿泊施設負担率】0%

Expedia (エクスペディア)

【運営会社】エクスペディア・ジャパン【URL】<https://www.expedia.co.jp/>【会員制】会員数非公開。会費無料【契約施設数】世界で50万軒以上【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済【ユーザー層】レジャー・ビジネス。個人旅行手配を好む20代から50代の男女【取扱金額】720億米ドル(16年1~12月のグローバルのExpedia Incでの総予約額)【国内DP】ある【インバウンド】グローバルレベルで対応【ポイントプログラム】Expedia+ (エクスペディアプラス)。予約内容に応じて、次の旅行で使えるポイントが貯まる。また予約すればするほど、会員ランクが上がり、ゴールド会員になると指定ホテルで無料アップグレードなどの特典が受けられる

Booking.com (ブッキング・ドットコム)

【運営会社】ブッキング・ドットコム・ジャパン(ブライズライングループ)【URL】<https://www.booking.com>【会員制】会員数非公開。会費無料【契約施設数】世界で150万軒以上。国内18,500軒(旅館13%、シティH21%、ビジネスH7.5%、リゾートH・民泊等58.5%)【客室在庫登録義務】なし(各施設の意向による)【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い【ユーザー層】レジャー。世界では20%がビジネス利用、80%がレジャー利用。【旅館ホテル予約比率】旅館13%、ホテル28.5%、その他58.5%【ホテル予約内訳比率】シティH74%、ビジネスH26%【スマホ・タブレット予約比率】世界で34%【インバウンド】最大43カ国語(ほぼ全ての言語に対応)

Ctrip (シートリップ)

【運営会社】Ctrip【URL】<http://jp.ctrip.com>【開設日】1999年10月29日【会員制】会員数3億人【契約施設数】世界で120万軒以上【客室在庫登録義務】なし【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済など【ユーザー層】ビジネス・レジャー【スマホ・タブレット予約比率】60%以上【インバウンド】15カ国語に対応【ポイントプログラム】ある

Hotels.com (ホテルズドットコム)

【運営会社】ホテルズドットコム(エクスペディアグループ)【URL】<https://jp.hotels.com/>【開設日】2008年11月【契約施設数】世界で50万軒以上【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済【ユーザー層】ビジネス・レジャー。独立系および大手ホテルチェーンからコンドミニアムまで、業界最多の宿泊施設を提供するサイトのひとつとして、ビジネス・レジャーを含めて幅広く利用されている【インバウンド】グローバルレベルで対応【ポイントプログラム】Hotels.com Rewards(ホテルズドットコム・リワード)。Hotels.comを通じて旅行や出張で10泊すると世界中の19万軒以上のホテルにいつでも無料で1泊できる会員プログラム。家族や友人のホテル予約でも宿泊数を貯めることができる。宿泊数に応じてSilverやGoldにランクアップする。Silver会員は、24時間年中無休の専用回線での優先カスタマーサービスを利用できる。Gold会員は、Silver会員のサービスに加えて、Gold会員のみアクセス可能な限定プランを予約できる。【ポイント付与率】1泊につき1P【ポイントの宿泊施設負担率】0%

agoda (アゴダ)

【運営会社】アゴダ(ブライズライングループ)【URL】<https://www.agoda.com/ja-jp>【開設日】2006年11月【契約施設数】世界で200万軒以上。国内25,000軒【客室在庫登録義務】なし【決済方法】宿泊施設での現金・カード払い。事前カード決済(手数料はagodaが負担)【ユーザー層】レジャー。過半数が連泊利用。台湾、韓国、香港、タイなどアジア主要諸国を中心としたインバウンド個人旅行者【インバウンド】38言語に対応。インバウンド主体のため、国内需要に関係なく年間を通じて送客が可能。送客の90%以上がインバウンド【ポイントプログラム】ポイントマックス(提携するエアラインを中心とした企業のマイルやポイントを獲得できる。また、プログラムとは別に無料会員登録をすると、会員価格での予約や全施設に使用できるクーポンの不定期受領ができる)【ポイント付与率】各パートナー企業による【ポイントの宿泊施設負担率】0%